

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年12月6日(2007.12.6)

【公開番号】特開2006-184982(P2006-184982A)
 【公開日】平成18年7月13日(2006.7.13)
 【年通号数】公開・登録公報2006-027
 【出願番号】特願2004-375097(P2004-375097)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 6 N

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月22日(2007.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

センタ装置と、薬局端末装置とがネットワークを介して接続される調剤薬局業務処理システムであって、

前記薬局端末装置は、

処方箋から読み取った処方箋イメージを前記センタ装置に送信する処方箋イメージ送信手段と、

前記センタ装置は、

前記処方箋イメージ送信手段により送信された前記処方箋イメージを受信する処方箋イメージ受信手段と、

この処方箋イメージ受信手段により受信された前記処方箋イメージに基づき入力された処方箋入力データを前記薬局端末装置に送信する処方箋入力データ送信手段と、

前記薬局端末装置は、

前記処方箋入力データ送信手段により送信された前記処方箋入力データを帳票印刷させる帳票印刷手段と、

薬剤師による服薬指導に関する服薬指導情報を前記センタ装置に送信する服薬指導情報送信手段と、

前記センタ装置は、

前記服薬指導情報送信手段により送信された服薬指導情報を受信する服薬指導情報受信手段と、

この服薬指導情報受信手段により受信された前記服薬指導情報と、前記処方箋入力データに基づいて患者負担金を算出する患者負担金算出手段と、

この患者負担金算出手段により算出された患者負担金を含む会計データを前記薬局端末装置に送信する会計データ送信手段と、

前記薬局端末装置は、

前記会計データ送信手段により送信された前記会計データに基づいて会計処理を実行する

ことを特徴とする調剤薬局業務処理システム。

【請求項2】

センタ装置と、薬局端末装置と、担当者端末とがネットワークを介して接続される調剤

薬局業務処理システムであって、

前記処方箋から読み取った処方箋イメージには、自己の店舗を識別可能な店舗識別情報が付加され、

前記センタ装置は、

前記処方箋イメージ受信手段により処方箋イメージを受信した際に、前記店舗識別情報に基づいて前記担当者端末に処方箋イメージを振り分け転送する処方箋イメージ転送手段

を有することを特徴とする請求項1記載の調剤薬局業務処理システム。

【請求項3】

前記担当者端末は、

処方箋イメージを表示する第1の画面と処方箋データを入力する第2の画面とを並列表示する、

ようにしたことを特徴とする請求項2記載の調剤薬局業務処理システム。

【請求項4】

前記担当者端末は、

処方箋イメージが処方箋入力画面に表示出力されている状態において、担当者の変更指示を受けた際に、担当者一覧画面を表示出力させ、この一覧画面の中から任意に選択指定された担当者に変更すべきことを示す担当者変更依頼をセンタ装置に通知し、

センタ装置は、

担当者端末から担当者変更依頼を受信した際に、その変更先の担当者端末に処方箋イメージを転送する、

ようにしたことを特徴とする請求項2記載の調剤薬局業務処理システム。

【請求項5】

前記担当者端末は、

担当者の変更指示に応答して担当者一覧画面を表示出力させる際に、入力指定された担当者条件に合致する担当者を検索して一覧表示する、

ようにしたことを特徴とする請求項4記載の調剤薬局業務処理システム。

【請求項6】

センタ装置は、

処方箋イメージを担当者端末に振り分け転送する毎に担当者別の処方箋イメージに基づき入力される処理件数をカウントする処理カウント値を更新するほか、この担当者別の処理カウント値を参照し、この処理カウント値の少ない前記担当者端末を転送先とする、

ようにしたことを特徴とする請求項1記載の調剤薬局業務処理システム。

【請求項7】

薬局端末装置のコンピュータを、

処方箋から読み取った処方箋イメージを前記センタ装置に送信する処方箋イメージ送信手段、

センタ装置のコンピュータを、

前記処方箋イメージ送信手段により送信された前記処方箋イメージを受信する処方箋イメージ受信手段、

この処方箋イメージ受信手段により受信された前記処方箋イメージに基づき入力された処方箋入力データを前記薬局端末装置に送信する処方箋入力データ送信手段、

前記薬局端末装置のコンピュータを、

前記処方箋入力データ送信手段により送信された前記処方箋入力データを帳票印刷させる帳票印刷手段、

薬剤師による服薬指導に関する服薬指導情報を前記センタ装置に送信する服薬指導情報送信手段、

前記センタ装置のコンピュータを、

前記服薬指導情報送信手段により送信された服薬指導情報を受信する服薬指導情報受信手段、

この服薬指導情報受信手段により受信された前記服薬指導情報と、前記処方箋入力データに基づいて患者負担金を算出する患者負担金算出手段、

この患者負担金算出手段により算出された患者負担金を含む会計データを前記薬局端末装置に送信する会計データ送信手段、

前記薬局端末装置のコンピュータを、

前記会計データ送信手段により送信された前記会計データに基づいて会計処理を実行する

ように機能させるプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

請求項1記載の発明は、センタ装置と、薬局端末装置とがネットワークを介して接続される調剤薬局業務処理システムであって、前記薬局端末装置は、処方箋から読み取った処方箋イメージを前記センタ装置に送信する処方箋イメージ送信手段と、前記センタ装置は、前記処方箋イメージ送信手段により送信された前記処方箋イメージを受信する処方箋イメージ受信手段と、この処方箋イメージ受信手段により受信された前記処方箋イメージに基づき入力された処方箋入力データを前記薬局端末装置に送信する処方箋入力データ送信手段と、前記薬局端末装置は、前記処方箋入力データ送信手段により送信された前記処方箋入力データを帳票印刷させる帳票印刷手段と、薬剤師による服薬指導に関する服薬指導情報を前記センタ装置に送信する服薬指導情報送信手段と、前記センタ装置は、前記服薬指導情報送信手段により送信された服薬指導情報を受信する服薬指導情報受信手段と、この服薬指導情報受信手段により受信された前記服薬指導情報と、前記処方箋入力データに基づいて患者負担金を算出する患者負担金算出手段と、この患者負担金算出手段により算出された患者負担金を含む会計データを前記薬局端末装置に送信する会計データ送信手段と、前記薬局端末装置は、前記会計データ送信手段により送信された前記会計データに基づいて会計処理を実行することを特徴とする。

さらに、コンピュータに対して、上述した請求項1記載の発明に示した主要機能を実現させるためのプログラムを提供する（請求項7記載の発明）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

請求項2記載の発明は、請求項1記載の調剤薬局業務処理システムにおいて、センタ装置と、薬局端末装置と、担当者端末とがネットワークを介して接続される調剤薬局業務処理システムであって、前記処方箋から読み取った処方箋イメージには、自己の店舗を識別可能な店舗識別情報が付加され、前記センタ装置は、前記処方箋イメージ受信手段により処方箋イメージを受信した際に、前記店舗識別情報に基づいて前記担当者端末に処方箋イメージを振り分け転送する処方箋イメージ転送手段、を有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 3 記載の発明は、請求項 2 記載の調剤薬局業務処理システムにおいて、前記担当者端末は、処方箋イメージを表示する第 1 の画面と処方箋データを入力する第 2 の画面とを並列表示する、ようにしたことを特徴とする。

請求項 4 記載の発明は、請求項 2 記載の調剤薬局業務処理システムにおいて、前記担当者端末は、処方箋イメージが処方箋入力画面に表示出力されている状態において、担当者の変更指示を受けた際に、担当者一覧画面を表示出力させ、この一覧画面の中から任意に選択指定された担当者に変更すべきことを示す担当者変更依頼をセンタ装置に通知し、センタ装置は、担当者端末から担当者変更依頼を受信した際に、その変更先の担当者端末に処方箋イメージを転送する、ようにしたことを特徴とする。

請求項 5 記載の発明は、請求項 4 記載の調剤薬局業務処理システムにおいて、前記担当者端末は、担当者の変更指示に応答して担当者一覧画面を表示出力させる際に、入力指定された担当者条件に合致する担当者を検索して一覧表示する、ようにしたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項 6 記載の発明は、請求項 1 記載の調剤薬局業務処理システムにおいて、センタ装置は、処方箋イメージを担当者端末に振り分け転送する毎に担当者別の処方箋イメージに基づき入力される処理件数をカウントする処理カウント値を更新するほか、この担当者別の処理カウント値を参照し、この処理カウント値の少ない前記担当者端末を転送先とする

ようにしたことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、薬局端末装置は、処方箋から読み取った処方箋イメージをセンタ装置に送信し、前記センタ装置は、送信された前記処方箋イメージを受信し、この受信された前記処方箋イメージに基づき入力された処方箋入力データを前記薬局端末装置に送信し、前記薬局端末装置は、前記処方箋入力データを帳票印刷させ、薬剤師による服薬指導に関する服薬指導情報を前記センタ装置に送信し、前記センタ装置は、前記服薬指導情報を受信すし、この受信された前記服薬指導情報と、前記処方箋入力データに基づいて患者負担金を算出し、この算出された患者負担金を含む会計データを前記薬局端末装置に送信し、前記薬局端末装置は、前記送信された前記会計データに基づいて会計処理を実行するようにしたから、調剤薬局において患者から処方箋を受け付けてからその会計が完了するまでの一連の調剤薬局業務を効率良く、かつ合理的に遂行することができる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】